

研究活動 Research Activities

各研究者の研究活動を「展覧会の企画・構成」、「著書」、「論文」、「翻訳」、「エッセイ・作品解説など」、「口頭発表・講演など」、「その他の活動」の7項目を中心に報告する(研究者名の五十音順)。項目は各研究者によって多少の異同がある。また、これは研究者の美術館内外での主要な研究活動の報告であり、著作目録のようにあらゆる活動を網羅することを意図してはいない。大項目に絞った報告もある。

大屋美那/Mina OYA

[展覧会企画・構成]

「ウインスロップ・コレクション展」(国立西洋美術館、2002年9月14日-12月8日)の準備

[翻訳]

クリスティナ・ビュレイ=ウリブ著「松方とロダン美術館:あるコレクションをめぐる災厄」『ロダンと日本』展カタログ、静岡県立美術館、愛知県美術館、2001年、pp.187-94

[その他の活動]

『ロダンと日本』展(静岡県立美術館)展示作品の作家銘、鑄造銘、材質等に関する調査

旧松方コレクション、ピストルフィ彫刻群の寄贈に伴う作品の調査および輸送補助

全国美術館会議学芸員研修会「鑄造彫刻作品の収蔵・展示と鑄造管理の望ましい在り方について」(愛知県美術館)参加

河口公生/Kimio KAWAGUCHI

[保存業務]

寄贈ピストルフィ作品の調査と輸送(大阪~東京)ならびに収容寄贈17世紀タピスリーの輸送、仮収蔵、修復準備

前庭彫刻保存処理

所蔵作品の展覧会貸出業務

クリベッリ作品額縁修復

版画作品修復処置 ピラネージ作品14点

漆原作品10点

版画作品保存処置27点

新収蔵版画素描作品保存処置13点

[研修]

文部省在外研修(短期)、2001年9月1日-11月30日

「欧米の各美術館等研究機関の研修制度と教育科目およびその独自性と成果の調査」

「最新の修復保存技術およびその理論研究の調査」

[展示]

イタリア展作品管理・展示業務

ブラド展作品管理・展示業務

コズボー彫刻作品台座基本設計

[設備改修]

新館ならびに本館19世紀ホール風除扉基本設計

企画館展示柵基本設計

絵画ならびに彫刻修復室強制排気システム基本設計

彫刻修復室鉄扉改修基本設計

[その他の活動]

長崎県立佐世保北高等学校教諭、松永拓己氏の研修受け入れ

幸福 輝/Akira KOFUKU

[エッセイ・書評など]

「展覧会と常設展」『ゼフェロス』第10号、2001年10月、p.10

「美術史的主張と非美術史的展覧会」『西洋美術研究』no.6、2001年10月、pp.197-199

展覧会報告「レンブラント、フェルメールとその時代」『国立西洋美術館年報』No.35、2002年3月

[講演]

「西洋美術館 — 松方コレクションをこえて」、群馬県立近代美術館、2001年9月

[その他の活動]

「レンブラント:神話、聖書、物語」展(2003年開催予定)の準備

ナショナル・ギャラリー(仮)運営委員

美術史学会東支部常任委員

新潟県立美術館収集委員

明治大学政経学部、第二文学部非常勤講師

女子美術大学芸術学部非常勤講師

佐藤直樹/Naoaki SATO

[展覧会]

『肖像が語るアメリカ史』展カタログ共同監修、国立西洋美術館、2001年

[論文/著作]

Die Verwandlung von Dürers Rhinoceros und sein emblematischer Charakter, in: *Aus Albrecht Dürers Welt*, Festschrift für Prof. Dr. Fedja Anzelewski, Brepols, 2001, S. 91-98.

21世紀の美術館・展覧会へ向けて「記憶された身体 — アビ・ヴァールブルクのイメージの宝庫」展について、『変貌する美術館』現代美術館学II、昭和堂、2001年、pp.152-156

「日本美術の皮膚論のために — 〈わび〉が現れる場所」『皮膚の想像力/The Faces of Skin』(シンポジウム報告書)、国立西洋美術館、2001年、pp.139-143

『皮膚の想像力/The Faces of Skin』、佐藤直樹、Ch.ガイスマル=ブランディ、I.日地谷=キルシュネライト編集、国立西洋美術館、2001年
「皇帝と美術 — カロリング朝と神聖ローマ帝国におけるローマ美術の復興」『ドイツ語圏研究』第19号、上智大学ドイツ語圏文化研究所、2001年、pp.1-19

[エッセイ・新聞記事等]

「レンブラント——帽子と外套をまとった自画像」<美と出会う 国立西洋美術館3>、東京新聞、2001年12月9日

[その他の活動]

東京芸術大学美術学部芸術学科非常勤講師(2001年4月-2001年7月)

千葉大学文学部史学科非常勤講師(2001年9月-2002年3月)

高梨光正/Mitsumasa TAKANASHI

[展覧会の企画・構成]

「イタリアルネサンス 宮廷と都市の文化展」(会期:2001年3月8日-7月8日)

[論文]

Il Rinascimento in Italia: La civiltà delle corti、同上展覧会カタログ、イタリア語版(共著、共訳、編集:マリア・スフラメーリ、高梨光正)、日本経済新聞社、2001年

“Una ‘historia causalitatis’: Struttura della pittura narrativa del XV secolo,” in *Il Rinascimento in Italia, cit.*, pp.35-40.

Rinascimento: Capolavori dei musei italiani. Tokyo-Roma 2001, Roma, Scuderie Papali al Quirinale (15 settembre 2001-6 gennaio 2002), カタログ編集協力

“Una ‘historia causalitatis’: Struttura della pittura narrativa del XV secolo,” in *Rinascimento: Capolavori dei musei italiani. Tokyo-Roma 2001*, pp.47-52.

[口頭発表・講演等]

「ルネサンスの“ル”」, 「イタリアルネサンス 宮廷と都市の文化展」記念講演会、国立西洋美術館、2001年4月14日

「イタリアルネサンス 宮廷と都市の文化展」関連講演会:国立西洋美術館(経団連)、2001年4月13日/国際文化会館(イタリア研究会例会)、2001年4月27日/国立西洋美術館(霞ヶ関婦人会)、5月19日

「イタリアルネサンス 宮廷と都市の文化展」スライドトーク、2001年5月25日

[その他の活動]

「ヴァチカン美術館展」(仮称)の調査企画(2004年春開催予定)

日本興業銀行所蔵、旧松方コレクションタピスリーの調査、および寄贈受入準備、および輸送計画

国立西洋美術館所蔵作品のネガフィルム・データベース拡充、および作品データベースの構築

高橋明也/Akiya TAKAHASHI

[著書]

『ゴッガン——野生の幻影を追い求めた芸術家の魂』六耀社、2001年

[論文]

「再発見された旧松方コレクションのレオナルド・ビストルフィ作彫刻群について——第一回調査報告」『国立西洋美術館研究紀要』No.5、2001年、pp.35-41

「エドゥアルド・マネの受用と創造」『マネ』展カタログ、府中市美術館/奈良県立美術館、「マネ展」実行委員会発行、2001年、pp.18-24

[エッセイ・作品解説など]

新収作品解説「アントワーン・コワズヴォ<ド・ヴィルヌーヴ・ダッシー夫人の肖像>」『国立西洋美術館年報』No.35、2001年

新収作品解説「ジャン=オノレ・フラゴナール<丘を下る羊の群れ>」『国立西洋美術館年報』No.35、2001年

「《花と果物、ワイン容れのある静物》アンリ・ファンタン=ラトゥール」<美と出会う 国立西洋美術館5>、東京新聞(日曜版)、2002年1月13日

[口頭発表・講演など]

講演会「美術館へ行ってみよう」女子美術大学、2001年12月20日

「レオナルド・ビストルフィ(1859-1933)——再発見された旧松方コレクションの彫刻作品群について」美術史学会東支部例会、国立西洋美術館、2002年3月30日

[その他の活動]

旧松方コレクション、レオナルド・ビストルフィ作品寄贈に関する調査・調整、作品移動・設置

旧松方コレクション、タピスリー作品寄贈に関する調査・調整

「ルーヴル美術館展」(仮称)の開催準備・調査

青山学院女子短期大学非常勤講師(2001年4月-9月)

東京芸術大学非常勤講師(2001年10月-2002年3月)

「絵を語る——ドラクロワ<聖母の教育>」出演、NHK第一放送『ラジオ深夜便』、2001年4月16日放送

いわさきちひろ絵本美術館運営委員

「小さな美術館」審査委員

田中正之/Masayuki TANAKA

[展覧会の企画・構成]

「肖像が語るアメリカ史」展

「アメリカン・ヒロイズム」展

(会期:2001年8月7日-10月14日)

[著書]

『アメリカン・ヒロイズム』展カタログ、2001年8月

[翻訳]

『肖像が語るアメリカ史』展カタログ(翻訳監修)

ロバート・S・ネルソン、リチャード・シフ編『美術史を語る言葉:22の理論と実践』(共訳)、ブリュッケ/星雲社、2002年1月

[論文]

“The Uncanny and Man Ray’s Manipulation of Female Eye,” *Aesthetics*, no.10 (March 2002), pp.51-60.

[エッセイなど]

「イヴ=アラン・ボア」「T・J・クラーク」『美術手帖』2001年6月号(美術手帖編集部+谷川渥監修『20世紀の美術と思想』美術出版社、2002年3月に再録)

[講演]

「統一の象徴としての英雄:南北戦争と歴史画」国立西洋美術館、2001年8月25日

[その他の活動]

東京学芸大学非常勤講師

浦安市教育委員会、市民大学講師

年報、紀要の編集

田辺幹之助/Mikinosuke TANABE

[カタログ作品解説執筆・編集]

『プラド美術館展』国立西洋美術館、2002年3月

[論文]

「カール5世の遺産」『ブラド美術館展』カタログ, pp.27-30

[展覧会企画・構成]

「ブラド美術館展」(会期:2002年3月5日-6月16日)

[展覧会準備]

「中世の工芸展」(仮称)、2004年開催予定

[その他]

専修大学講義、2001年4月-2002年3月

塚田全彦/Masahiko TSUKADA

[保存修復事業]

貸出作品保存処置(温湿度データロガーの設置)

イタリア展撤収に伴う作品点検および輸送準備

アメリカ展および水展の作品点検、展示準備、撤収、輸送準備の補助

修復処置に伴う作品に用いられた材料の化学分析

[論文]

「国立西洋美術館における室内空気汚染調査・対策の事例」『国立西洋美術館研究紀要』No.6、2002年3月、pp.45-60

上記論文を加筆改訂し、『文化財保存修復学会誌』Vol.46、2002年3月、pp.96-113に再録

[調査・その他]

本館展示室の風除扉、ガラススクリーン設置に伴う空気汚染調査

酸化プロピレン燻蒸による文化財材質への影響調査

旧松方コレクション、レオナルド・ピストルフィ彫刻群寄贈受入準備

旧松方コレクション、タピスリー作品調査・寄贈受入準備

外国人研究者招聘事業、および「非破壊調査法に関する講演会」企画

東京農工大学非常勤講師

X線作業主任者免許取得

寺島洋子/Yoko TERASHIMA

[教育普及活動]

子どもから楽しめる美術展 水の誘い、2001年9月4日-11月4日

ブラド美術館展 ジュニア・パスポート編集

[エッセイ]

「学校とミュージアムの連携による教育プログラム」『博物館研究』Vol.36、No.5、2001年5月、pp.30-35

[口頭発表]

「国立西洋美術館の教育活動」Association for Professional Librarians 定例会、2001年12月15日

「海外の博物館事情:アメリカの美術館教育」平成13年度ミュージアム・マネジメント研修、国立科学博物館、2002年2月21日

[その他の活動]

全国美術館会議教育普及ワーキンググループ第23回会合共同企画、宮城県美術館、2001年11月22-24日

平成13年度文化庁美術館等運営研究協議会協力、国立西洋美術館、2002年2月14日、15日

全国美術館会議教育普及ワーキンググループ第24回会合共同企画

画、国立西洋美術館、2002年3月19、20日

2002年度教育プログラム準備

波多野宏之/Hiroyuki HATANNO

[情報資料活動]

研究資料センターの開設と公開運用、2002年3月15日~

[展覧会の企画・構成]

「デジタル技術とミュージアム—情報・機器展示、セミナーによる公開プログラム—」、国立西洋美術館、2001年11月13日-12月2日

[著書]

『デジタル技術とミュージアム—情報・機器展示、セミナーによる公開プログラム—展示解説』(編著)、国立西洋美術館、2001年11月、36p.

[論文]

「アート・ライブラリアン」『変貌する美術館—現代美術館学II—』昭和堂、2001年7月、pp.228-232

「映像技術の発展とミュージアム」『映像情報インダストリアル』第34巻第2号、2002年2月、pp.65-68

「デジタルアーカイブの光と影—画像の複製・保存・活用を中心に—」『平成13年度(第87回)全国図書館大会記録・岐阜 2001年・岐阜・図書館の旅—IT時代の図書館像を考える—』全国図書館大会実行委員会、2002年3月、pp.265-273

[エッセイ]

「公開プログラム『デジタル技術とミュージアム』を開催して」『博物館研究』Vol.37、No.2、2002年2月、pp.23-24

[口頭発表・講演など]

「デジタルアーカイブの光と影—画像の複製・保存・活用を中心に—」、平成13年度(第87回)全国図書館大会・岐阜 第11分科会資料保存 基調講演、2001年10月25日

「イントロダクション ミュージアムとイコノテーク」および「パネルディスカッション 司会」、公開プログラム「デジタル技術とミュージアム」シンポジウム「イコノテークの未来像—デジタル技術でミュージアムはどこまで変わるか—」国立西洋美術館、2001年11月15日

「国立西洋美術館における画像利用—マイクロ資料と超高精細画像—」、公開プログラム「デジタル技術とミュージアム」セミナー、国立西洋美術館、2001年11月21日

「美術館ドキュメンテーションと人的資源」日本大学大学院特別講義、2002年1月23日

「アート・ドキュメンテーション」、2001年度中堅職員ステップアップ研修、日本図書館協会、2002年3月18日

[その他の活動]

「美術館における超高精細画像の応用に関する調査研究」(客員研究員との共同研究)、2001年4月-2002年3月

資料コーナーの公開運用

デジタルギャラリー:超高精細画像検索表示システムの公開運用

国立西洋美術館情報資料懇談会の継続開催

駿河台大学大学院文化情報学研究所非常勤講師、2001年9月-2002年3月(集中講義)

慶応義塾大学文学部非常勤講師、2001年9月-2002年3月

国立民族学博物館情報システム運営委員会委員

渡辺晋輔/Shinsuke WATANABE

[展覧会]

「ブラド美術館展」(会期:2002年3月5日-6月16日)

[エッセイ、作品解説など]

『ブラド美術館展』カタログ作品解説、2002年

「作品解説、レアンドロ・バッサーノ『最後の審判』」、中日新聞(日曜版)、2001年11月11日

「作品解説、ヤコボ・ティントレット『胸をはだける女性』」、ヨミウリ・ウィークリー、2002年3月3日号

「作品解説、ティツィアーノ『宗教を救済するスペイン』」、ヨミウリ・ウィークリー、2002年3月10日号

[その他の活動]

購入候補作品データベースの作成

ドーミエ版画の登録、整理

『版画鑑賞ガイドブック』執筆のための調査

『大英博物館所蔵版画素描』展(2005年開催予定)のための調査